

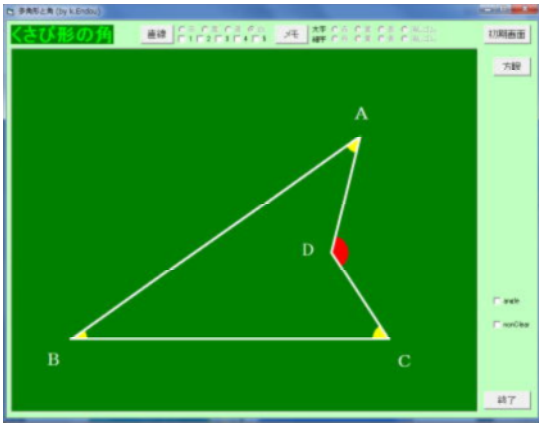


くさび形の角の関係を、補助線を引いて考えさせるには

24067 くさび形の角2

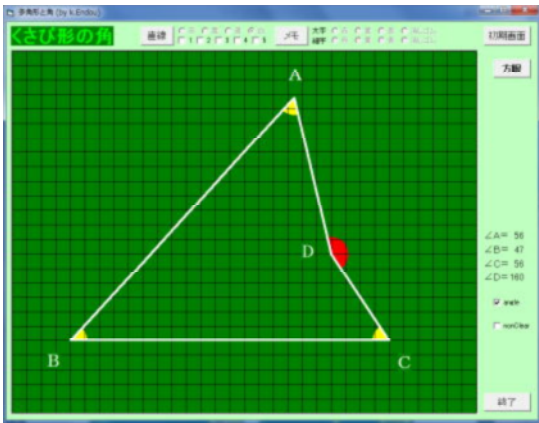
くさび形の角の関係を、頂点を動かして考えたり、補助線を引いて考えたりすることができるソフトである。補助線は5本まで引けたり、メモは細字・太字各3色で書けたり、方眼も表示できたりする。

①初期画面



- ・点Aと点Dをマウスドラッグで動かすことができる。

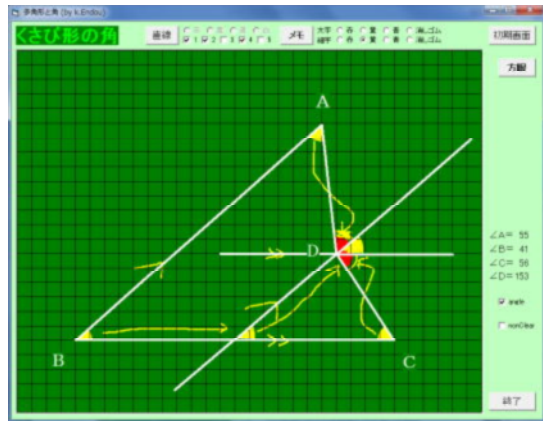
②方眼や角度を表示させたとき



- ・「方眼」ボタンで、方眼を表示させることができる。
- ・「angle」にチェックを入れると、 $\angle A \sim \angle D$ の角度が表示される。

$\angle ADC = \angle A + \angle B + \angle C$ の関係が成り立つことを、補助線を引いたりメモ書きをしたりして考え説明させる。

③補助線を引いたりメモを書いたりしたとき



- ・「直線」ボタンで、方眼を利用して平行線を引き、平行線の性質から $\angle A \sim \angle C$ の等しい角を探すと、 $\angle ADC$ と $\angle A \sim \angle C$ の和が等しいことが説明できる。
- ・半直線BDを引いて説明したり、ADをDの方向に延長して小さい三角形を作って説明したりすることができる。
- ・「nonClear」にチェックを入れると、メモを消さずに点Aと点Dを移動することができる。

ポイント

図に書き込みながら考えをまとめ、その画面を見せながら仲間に説明をさせることを通して、根拠を明らかにしながら正しい理由が言える力を付けさせたい。